

施策分析シート（令和6年度）

No1

施策名	青壮年期の健康増進		施策No	01-01	部課名	健康部健康推進課	
					課長名	田久保	内線 429
関連部課名	健康部保健予防課						
行政評価	分野	I	生涯健康都市				
事業体系	政策	01	生涯健康で生き生きと生活できるまちの実現				

目的 心身の健康は幸せな人生の礎であることから、健康的な生活習慣が形成されるよう、若いうちからの健康づくりの重要性を普及啓発し、生涯にわたり健康で充実した人生を送ることができるよう支援を行う。

幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
		3年度	4年度	5年度			
指	① 運動の実施度	3. 19	3. 23	3. 24	体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？		
	② 健康的な食生活の実感度	3. 48	3. 41	3. 41	健康的な食生活を送ることができていると感じますか？		
	③ 体の休息度	3. 38	3. 31	3. 37	体を休めることができていると感じますか？		
	④ 心の安らぎの実感度	3. 54	3. 56	3. 57	心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか？		
標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明
			3年度	4年度	5年度	6年度 見込み	
	① 健康状態がよいと感じる区民の割合	46. 0	42. 7	44. 2	48. 5	51. 9	GAH調査
	② 健康寿命（男性・歳）	80. 6	80. 7	80. 7	81. 2	82. 2	65歳健康寿命（65歳の平均自立期間に65を加算した数値）
	③ 健康寿命（女性・歳）	83. 1	83. 0	83. 1	83. 2	83. 5	65歳健康寿命（65歳の平均自立期間に65を加算した数値）
	④ 早世指標（男性）	81. 7	81. 6	85. 3	83. 0	80. 0	40～64歳の死亡で全国（平成12年）を100とした場合の数値
	⑤ 早世指標（女性）	85. 7	84. 9	89. 1	85. 0	82. 0	40～64歳の死亡で全国（平成12年）を100とした場合の数値

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	4年度	5年度	差額	行政収入	勘定科目	4年度	5年度	差額
行政費用	給与関係費	152,357	243,331	90,974	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	284,030	299,266	15,236		国庫支出金	5,679	7,570	1,891
	維持補修費	0	0	0		都支出金	20,497	20,986	489
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	13,055	9,585	▲ 3,470		使用料及び手数料	1,472	1,452	▲ 20
	減価償却費	8,326	8,704	378		その他	0	5,874	5,874
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	27,648	35,882	8,234
	賞与・退職給与引当金繰入額	7,787	16,795	9,008		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 437,907	▲ 541,799	▲ 103,892
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	465,555	577,681	112,126		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 437,907	▲ 541,799	▲ 103,892
貸借対照表	特別費用(g)	0	0	0	貸借対照表	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 437,907	▲ 541,799	▲ 103,892
	流動資産					勘定科目	4年度	5年度	差額
	収入未済	0	0	0		流動負債	6,559	11,851	5,292
固定資産	不納欠損引当金	0	0	0	固定負債	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0		賞与引当金	6,559	11,851	5,292
	土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0		固定負債	70,001	93,854	23,853
	建物減価償却累計額	0	0	0		特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0		退職給与引当金	70,001	93,854	23,853
	工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	84	70	▲ 14		負債の部合計	76,560	105,705	29,145
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	▲ 63,034	▲ 100,883	▲ 37,849
財務諸表に関する特徴的事項等	その他の固定資産	13,442	4,752	▲ 8,690		正味財産の部合計	▲ 63,034	▲ 100,883	▲ 37,849
	資産の部合計	13,526	4,822	▲ 8,704		負債及び正味財産の部合計	13,526	4,822	▲ 8,704

○行政費用は、物件費が51.8%を占め、次いで給与関係費42.1%、賞与・退職給与引当金繰入額2.9%、補助費等1.7%、減価償却費1.5%と続く。がん検診費が行政費用合計の70.2%を占めている。

○物件費の増加は、がん検診費において隔年実施のX線管球交換を行ったことやシステム標準化のためのFit&Gap分析を行ったことによるものである。

○行政収入は、都支出金58.5%、国庫支出金21.1%、使用料及び手数料4.0%、その他16.4%となっている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○令和5年度GAH調査によると、健康状態が良いと感じる区民の割合は44.2%で前年度と比べて上昇している。また、前期基本計画策定時（平成18年度）と比べ、健康寿命、早世指標ともに改善傾向となっている。 ○糖尿病が重症化し人工透析が必要な患者の数は増加傾向となっている。近年では、高齢化の進展とともに高齢による衰弱や運動器の障害によって要支援・要介護となる人の割合が多くなっている。 ○がん検診の受診率はコロナ禍の低迷を脱したものの、国が示すがん検診受診率の目標値は、50%から60%へと引き上げられ、受診率向上に向けたより一層の取組みが必要となっている。 ○新型コロナウイルス感染症が5類移行となり、各種健診事業や講演会・講座の開催方法についての検討が求められている。
課題	○新型コロナウイルス感染症流行の影響により、食生活・運動習慣を中心に生活習慣が乱れたため、健康寿命の伸びは鈍化・停滞する可能性があることから、従来の健康づくり施策を見直し、ICTの活用や時間が取れない人でも利用可能なサービスの提供を行う必要がある。 ○糖尿病は、三大合併症だけではなく、がんや認知症、低出生体重児出生、歯周病等、全身への影響も大きい。区民へのさらなる啓発が必要である。 ○がんは検診によって早期発見が可能であり、早期であれば治癒率も高く経済的な負担も軽減されること、また、生活習慣の改善により予防可能ながんもあることから、がん検診受診率・精密検査受診率向上の取り組みや、がん予防知識の普及啓発が必要である。 ○新型コロナウイルス感染症流行の長期化による、主観的健康度の低下やメンタル不調への対策強化も必要である。 ○外出自粛による高齢者のフレイルの進展やすべての世代における運動量低下から、ロコモティブシンドロームだけではなく、フレイル予防対策の強化も喫緊の課題となっている。 ○講演会、講座、SNS等による区民への情報伝達に加え、アプリといった新たな方法を検討している一方、対面でなければ効果が得られにくいゆりかご面接（妊婦面接）、新生児訪問、健診時の問診等もある。
今後の方向性	○全ての区民が健康を実感できるまちを目指し、特に「健康寿命の延伸」と「早世の減少」のための取組を重点的に進めていく。健康寿命を延伸するための取組としては、糖尿病対策を含め生活習慣病対策全般を推進していく。生活習慣病予防の基本となる栄養、運動、喫煙、飲酒等要素にあわせた各施策を整理し、漏れのない対策としていく。 ○青壮年期からの運動習慣とより良い生活習慣獲得のための普及啓発を進めるとともに、医療機関等と連携した予防から治療まで一貫した対策を進める。また、早世を減らすため、がん予防の生活習慣や患った際の生活・治療に関する知識の普及啓発を進め、早期発見のために積極的な検診・精密検査の受診勧奨を行う。併せて検診の利便性向上のため、がん検診の委託を検討する。 ○「健康寿命の延伸」、「早世の減少」のためには、本人が無理なくまたは気付かないうちに健康的な行動をとれる環境や、区民一人ひとりの「ヘルスリテラシー」を向上させる環境が重要である。健康に関心が薄い層を含む全ての区民が、健康状態が良いと感じられる社会を実現するため、「社会環境の質の向上」に取り組んでいく。 ○今後の感染症流行時も念頭に、高齢者のフレイル予防や青壮年の健康づくり対策の在り方を検討する。特に、事業目的によりICTの活用促進と対面や人的交流の活用を使い分け、現状にあった手法を模索することにより、健康寿命の延伸に向けて引き続き努力を重ねる。

施策の分類		分類についての説明・意見等
6年度	7年度	
重点的に推進	重点的に推進	区民の幸せの基盤となる健康を保持、増進することは区の重要課題であり、来るべき本格的な少子・高齢化社会に向け、医療費等の社会的コストの低減も欠かせない施策であることから当該施策の優先度は極めて高い。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
保健師地区活動	09-02-01	27,950	38,101	257	308	推進	推進	地域への訪問等の活動を通して地域特性を把握し、区民との協働や関係機関との連携により健康の保持・増進を進めるために欠かせない事業であるため、推進する。
健康づくり支援事業	09-02-02	6,194	21,275	325	618	重点的に推進	重点的に推進	早世予防と健康寿命の延伸という重要課題を解決するための事業であるため、重点的に推進する。
あらかわ満点メニュー	09-02-03	11,059	11,534	5,103	4,863	推進	推進	生活習慣病の発症予防等、多様な栄養課題の解決に向けて、野菜が多く、塩分を控えた食事である「あらかわ満点メニュー」等提供店の増加による食環境の整備が必要であるため、推進する。
受動喫煙防止・禁煙対策	09-02-04	8,017	4,027	1,258	1,266	重点的に推進	推進	健康寿命の延伸への効果が高いとされていることから、事業を推進する。
健康づくり普及啓発・環境整備事業	09-02-05	7,489	7,743	1,101	769	継続	継続	早世予防と健康寿命の延伸に関する具体的で正しい健康知識を得ることは、区民の主体的な健康行動への基盤となる事業であるため、継続して実施する。
女性の健康応援事業	09-02-07	1,479	1,150	291	262	継続	推進	女性は生涯にわたって様々な変化による健康への影響を受けやすく、近年「フレイル・シンドローム」が注目されており、令和7年度開始される骨粗鬆症検診に併せて推進する必要がある。
栄養相談活動	09-02-10	1,074	1,994	331	145	推進	推進	区民の健康増進を図るため、食生活の面から支援するうえで必要な事業として推進する。
成人歯科健康診査	09-02-11	8,445	8,413	8,074	7,674	継続	継続	健康増進法に基づく事業であり、かかりつけ歯科医を推進し、区民の口腔保健の向上につながる事業であるため、継続して実施する。
糖尿病対策推進事業	09-02-12	3,296	2,592	176	201	重点的に推進	重点的に推進	糖尿病の発症予防や重症化予防を普及啓発し、重症化予防のシステムを推進していくことは、生活の質の向上及び医療費抑制の観点から優先度が高い事業である。国保年金課事業等と連動して重点的に推進する。
特定給食施設講習会	09-02-30	797	1,905	54	56	継続	継続	特定かつ多数の者に対して継続的に食事を供給する施設に対し、栄養管理の実施について必要な指導及び助言を行うことと定められているため、継続して実施する。（健康増進法第18条）

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
無保険者等の健康診査	09-03-10	28,445	28,665	22,493	21,415	継続	継続	区民の健康保持と生活習慣病予防を進める事業であるため、継続して実施する。
肝炎ウイルス検診	09-03-11	6,093	6,621	2,760	3,399	継続	継続	国が進める「肝炎の完全な克服」と肝がん罹患率の減少に向けて、継続する。
30・35健診	09-03-12	2,352	3,915	304	1,498	改善・見直し	推進	生活習慣病の起因となる偏った食事、運動不足、喫煙、過度の飲酒などは、30代から習慣化が始まっている。生活習慣を見直す契機とし、40歳からの特定健診受診につなげる上で重要である。
受託健診	09-03-13	14,576	24,713	4,555	3,131	改善・見直し	改善・見直し	効率的な事業運営のため、民間医療機関への移行も視野に入れて事業の見直しを検討する。
がん検診費	09-03-14	328,642	405,269	267,173	277,581	重点的に推進	重点的に推進	区民の死因及び早世の原因の第一位であり、健康増進計画の主要目標でもあることから、重点的に推進する。
胃がんリスク検査（ABC検診）	09-03-15	9,645	9,764	8,216	6,945	継続	改善・見直し	平成27年から10年間で、対象者（5歳刻みの年齢の区民）には2度の受診機会を提供することができ、本事業の役割は一定程度果たしたと考えるため、見直しを行う。
合 計		465,553	577,681	322,471	330,131			